

株式会社ミヤゲン

福井県敦賀市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

地球にやさしく包装を科学する循環型社会 に対応する研究開発型製造業

- 開発型製造業を目指し、「改善・賞品開発提案制度」を発足させ、特許・意匠・商標の権利化を進める
- 同社特許製品のキャリーカップ（カップコーヒー等の食品テイクアウト袋）に敦賀市の観光名所を印刷し配布
- 新商品「キャリーカップ」の開発から世界への特許申請を進め、グローバルビジネスへの展開を目指す

企業基本情報

所在地	福井県敦賀市山泉 7-15-3
電話/FAX	0770-21-0038/0770-22-5180
URL	https://miyagen8.co.jp
代表者	代表取締役社長 宮元 武利
設立 (創業)	1966年 1953年
資本金	3,000万円
従業員数	36人



会社概要

1953年に宮元武四が創業し、紙袋の製造加工を開始。その後プラスチック製品の普及に伴い、ポリエチレン袋の製造加工販売へと事業形態を変えて、現在は三代目社長のもとで「地球環境にやさしいモノ作り」を目指した商品の研究・開発に取り組んでいる。

また、アジア地域を中心に海外への積極展開を図る等、企業の成長発展に向けた取り組みを続けている。



本社全景

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

▶▶▶ 開発型製造業のDNA「知的財産」を軸としたビジネスモデル

約3年の歳月をかけて延べ30名が関わって開発し誕生した新製品「キャリーカップ」は、カップ入りドリップコーヒー等のテイクアウト用袋として、製品と製造方法の特許を国内・海外で取得している。2016年にはグッドデザイン賞「ベスト100」および「ものづくり特別賞」を受賞し、これらの受賞をきっかけとして多くのマスコミに取り上げられ、現在はCVSベンダーやコーヒーチェーン店から問合せに対応している。



先端設備の包装機械工業会認定書

▶▶▶ 敦賀市の観光地認知度向上を目指した取り組みを進行中

2022年度末の北陸新幹線の敦賀駅開業を見据え、敦賀の観光地としての認知度向上を目指して、敦賀市とタイアップをはかり、関東、甲信越のコンビニエンスストアやコーヒーチェーン、道の駅などに今般開発したレジ袋を販売して、県外観光客へのPRをはかる取り組みを計画している。

また、敦賀観光協会のホームページにアクセスできるQRコードをレジ袋に印刷して県外観光客へのPRも行っている。



敦賀の観光名所掲載レジ袋

▶▶▶ 「キャリーカップ」が2016グッドデザインものづくり特別賞

開発商品「キャリーカップ」はカップ入りドリップコーヒー等のテイクアウト用袋として誕生し、製品および製造方法の特許を取得、2016年グッドデザイン賞において「ベスト100」および「ものづくり特別賞」を受賞した。

「カップ食品のテイクアウトで使われる紙製ホルダーを不要にしたこの袋は一見小さな変革ではあるが、コンビニコーヒーだけで年間20億杯に達することから、総体で見ればゴミ低減だけでも社会に大きな変革をもたらす」デザインと評価された。



グッドデザイン賞ベスト100受賞・新聞記事